

チャイナ・ロード(愛称 西遊記)の運用状況

チャイナ・ロード(愛称 西遊記)
追加型投信／海外／株式

2018年12月13日

本レポートでは、足元にかけて増加基調が続く中国の海外旅行者の動向、ならびに当面の運用方針についてご報告します。

【中国の海外旅行者の増加基調が継続】

国連・世界観光機関 (UNWTO) の報告書「ツーリズム・ハイライト(2018)」によると、中国人観光客は2017年に国外旅行で2,577億ドルを支出しました。2位の米国(1,350億ドル)、3位のドイツ(891億ドル)を大きく引き離し、世界全体の海外旅行観光支出を牽引しています。

中国の海外旅行者数は、季節による変動があらながらも着実に増加しています。中国のオンライン旅行会社シートリップ社によると、現在の中国人のパスポート保有者数は全人口13.9億人中1.2億人で、2020年には2.4億人に倍増する見通しとのことです。中国の消費者の関心が「モノ」から「コト」に移る中、サービス業の経済全体に占める重要性がますます高まると予想されます。

【海外旅行未経験者の潜在需要は大きいと見込まれる】

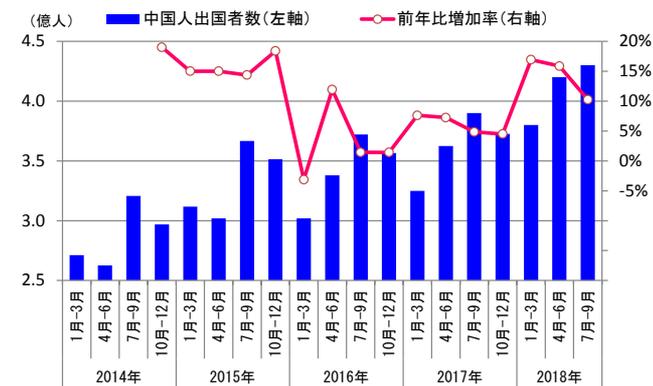
11月下旬に香港、マカオ、深センを訪問する中で印象的だったのは、平日にもかかわらず出入国審査場、世界遺産の観光地、カジノ施設など、至る場所でスマートフォンを片手に団体旅行を楽しむ人々が多く見られたことです。数年前にマカオを訪問した頃に比べると、初めての海外旅行で旗を持った引率者に大人数でついていくような類の観光客が増加したように見受けられます。

三・四線都市※に住む人々の中には、交通の不便さから一・二線都市※に出るだけでも1日以上かかる人が多くいると言われてしています。しかし、中国政府のインフラ投資により鉄道網や道路網が今後さらに発展することを考慮すると、初めての海外旅行を計画する潜在層はそれなりに多いのではないかと推測されます。

当ファンドでは、中国において消費の高度化・多様化が進み、サービス産業がさらに発展すると考え、株価バリュエーション面の割安感を考慮しながらネット関連株、旅行・教育・外食などの消費関連株の押し目買いを行う方針です。

※一線都市: 北京、上海、広州、天津、深セン 二線都市: 重慶、大連などの地域的に重要な省会都市
三線都市: 比較的発達した中小都市 四線都市: 一～三線都市を除くその他の都市

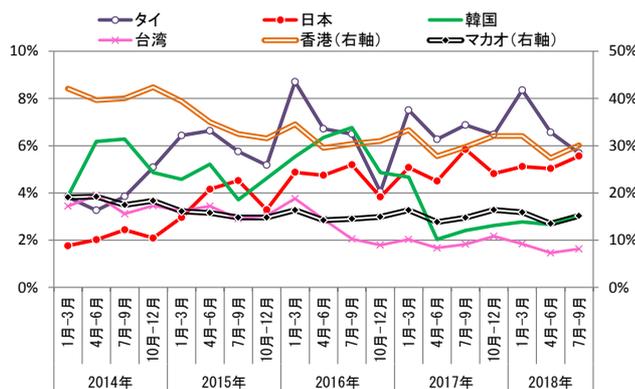
中国の海外旅行者数の推移 (2014年1-3月～2018年7-9月)



(出所) Bloombergデータより岡三アセットマネジメント作成

中国人観光客の海外旅行先のシェア

(2014年1-3月～2018年7-9月)



(出所) Bloombergデータより岡三アセットマネジメント作成

マカオの世界遺産に集まる観光客



(出所) 筆者撮影

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「チャイナ・ロード(愛称 西遊記)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

チャイナ・ロード(愛称 西遊記)
追加型投信/海外/株式

【当面の株式市場見通しと運用方針】

今後の中国・香港株式市場は、戻りを試す展開になると予想されます。足元では、米中関係を巡る先行き不透明感に加え、中国経済の減速に対する懸念が株価の抑制要因になると考えられます。一方、中国当局が足元においてインフラ向け投資を拡大するなど、財政・金融政策による景気刺激効果が徐々に表面化していくとの期待が株式市場の反発の材料になると予想されます。また、株価バリュエーション面の割安感に着目した買いの動きも続くと考えられます。

当面の運用では、年末にかけて投資額の増加が見込まれることからインフラ建設関連株や素材株の押し目買いを行うほか、サービス消費拡大の恩恵が見込まれるネット関連株を買い付ける方針です。一方、中国国内で薬価引き下げ圧力が高まっていることから医薬品株のウェイトを引き下げる方針です。

運用状況 (作成基準日 2018年12月10日)



ファンドデータ(12月10日現在)	
基準価額(円)	8,065
残存元本(百万円)	3,090
純資産総額(百万円)	2,492
組入比率(%)	89.2
短期金融商品その他(%)	10.8
組入銘柄数	95

ポートフォリオ構成比率(12月10日現在)	
中国株マザーファンド	70.9%
中国A株マザーファンド	26.5%

市場別構成比率(12月10日現在)	
香港株	58.6%
上海A株	19.0%
米国預託証券(ADR)	5.5%
深センA株	6.2%
短期金融商品その他	10.8%

※基準価額は1万円当たり、信託報酬控除後です。 ※分配金再投資基準価額は、2012年12月28日を起点として算出してあります。
※分配金は1万円当たり、税引前です。 ※組入比率、市場別構成比率はマザーファンドを通じた実質組入比率です。
※小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100にならない場合があります。

以上
(作成：運用本部)

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「チャイナ・ロード(愛称 西遊記)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

**チャイナ・ロード(愛称 西遊記)
追加型投信／海外／株式**
チャイナ・ロードに関する留意事項
【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、中国の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
 - ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」があります。その他の変動要因としては「流動性リスク」、「カントリーリスク」があります。
 - 中国A株投資における主なリスク（回金遅延リスク、税制リスク）
- ※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
 - 購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.24%(税抜3.0%)
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
 - 換金手数料：ありません。
 - 信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.20%

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
 - 運用管理費用（信託報酬）： $\text{純資産総額} \times \text{年率} 1.944\%$ （税抜1.80%）
- その他費用・手数料
 - 監査費用： $\text{純資産総額} \times \text{年率} 0.0054\%$ （税抜0.005%）
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を信託財産でご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社

(受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれております。)

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融 商品取引業 協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○		○
岡三オンライン証券株式会社	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
アーク証券株式会社	関東財務局長(金商)第1号	○			
阿波証券株式会社	四国財務局長(金商)第1号	○			
岩井コスモ証券株式会社	近畿財務局長(金商)第15号	○		○	
臼木証券株式会社	関東財務局長(金商)第31号	○			
株式会社SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
香川証券株式会社	四国財務局長(金商)第3号	○			
寿証券株式会社	東海財務局長(金商)第7号	○			
篠山証券株式会社	近畿財務局長(金商)第16号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
静岡東海証券株式会社	東海財務局長(金商)第8号	○			
上光証券株式会社	北海道財務局長(金商)第1号	○			
荘内証券株式会社	東北財務局長(金商)第1号	○			
高木証券株式会社	近畿財務局長(金商)第20号	○			
内藤証券株式会社	近畿財務局長(金商)第24号	○			○
ばんせい証券株式会社	関東財務局長(金商)第148号	○			
播陽証券株式会社	近畿財務局長(金商)第29号	○			
二浪証券株式会社	四国財務局長(金商)第6号	○			
益茂証券株式会社	北陸財務局長(金商)第12号	○		○	
むさし証券株式会社	関東財務局長(金商)第105号	○			○
楽天証券株式会社	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
相生証券株式会社	近畿財務局長(金商)第1号	○			
愛媛証券株式会社	四国財務局長(金商)第2号	○			
三京証券株式会社	関東財務局長(金商)第2444号	○		○	
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	○			
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○
武甲証券株式会社	関東財務局長(金商)第154号	○			
(登録金融機関)					
株式会社荘内銀行	東北財務局長(登金)第6号	○			
株式会社筑邦銀行	福岡財務支局長(登金)第5号	○			
株式会社千葉興業銀行	関東財務局長(登金)第40号	○			
株式会社福邦銀行	北陸財務局長(登金)第8号	○			
株式会社琉球銀行	沖縄総合事務局長(登金)第2号	○			

<本資料に関するお問合わせ先>
フリーダイヤル 0120-048-214 (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)